

---

# 2024年度(2025年3月期) 第3四半期決算補足資料

株式会社ダイヘン

2025. 2. 4

# 2024年度第3四半期業績

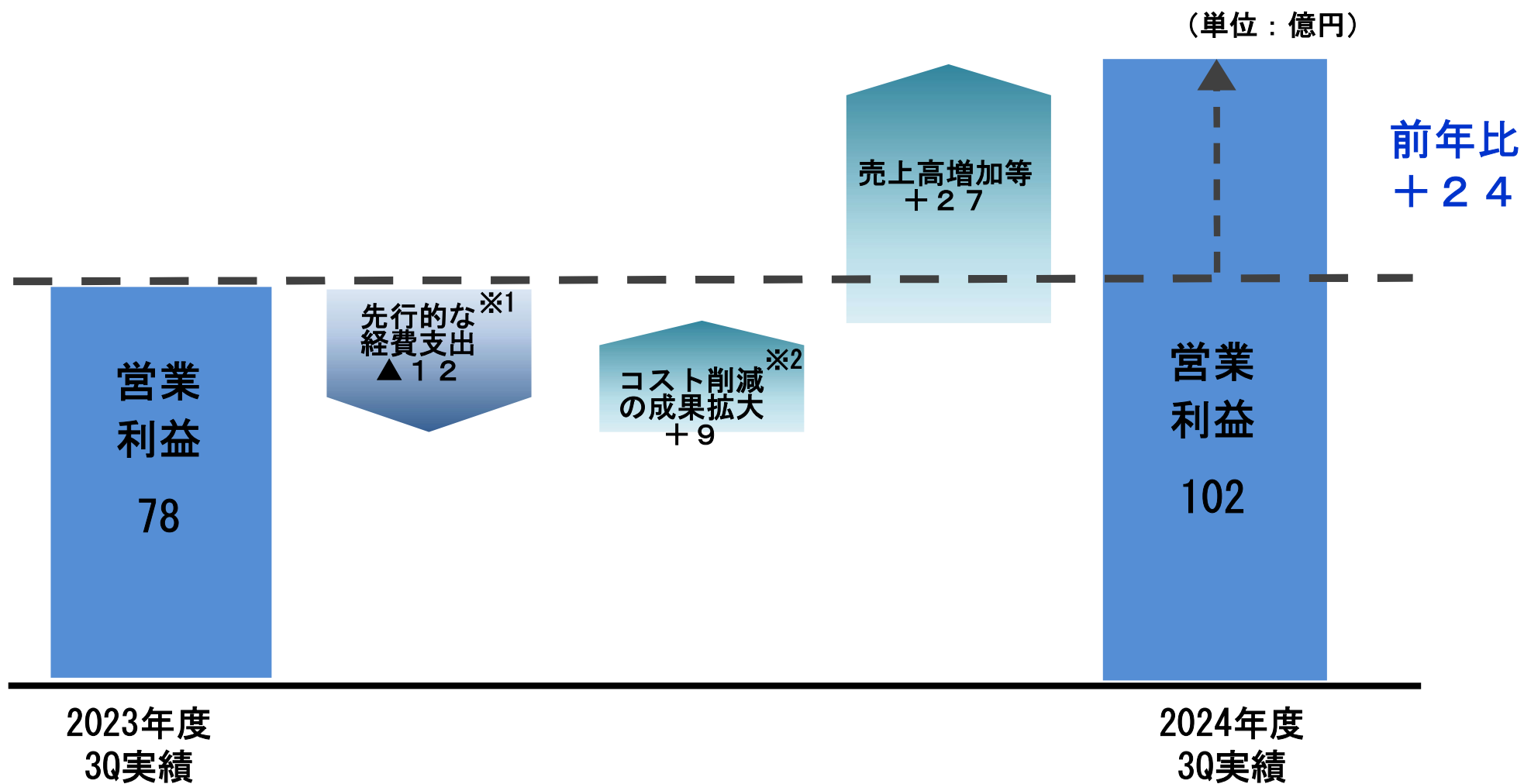
(単位：億円)

	2023年度 2Q実績 ①	2024年度 2Q実績 ②	前年同期 比較 ②/①
売上高	789	961	+21.7%
営業利益	6.4% 51	5.3% 51	-0.1%
経常利益	7.3% 57	6.0% 57	-0.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5.2% 41	4.4% 42	+3.1%

	2023年度 3Q実績 ③	2024年度 3Q実績 ④	前年同期 比較 ④/③
	1,272	1,558	+22.5%
	6.1% 78	6.6% 102	+31.2%
	6.7% 85	7.2% 112	+32.0%
	8.9% 112	4.9% 76	-32.1%

- ・ 当第3四半期での売上高増加により営業利益・経常利益は前年同期比増益に転じた
- ・ 親会社株主に帰属する四半期純利益は2023年度に負ののれん発生益等を計上した影響により減益

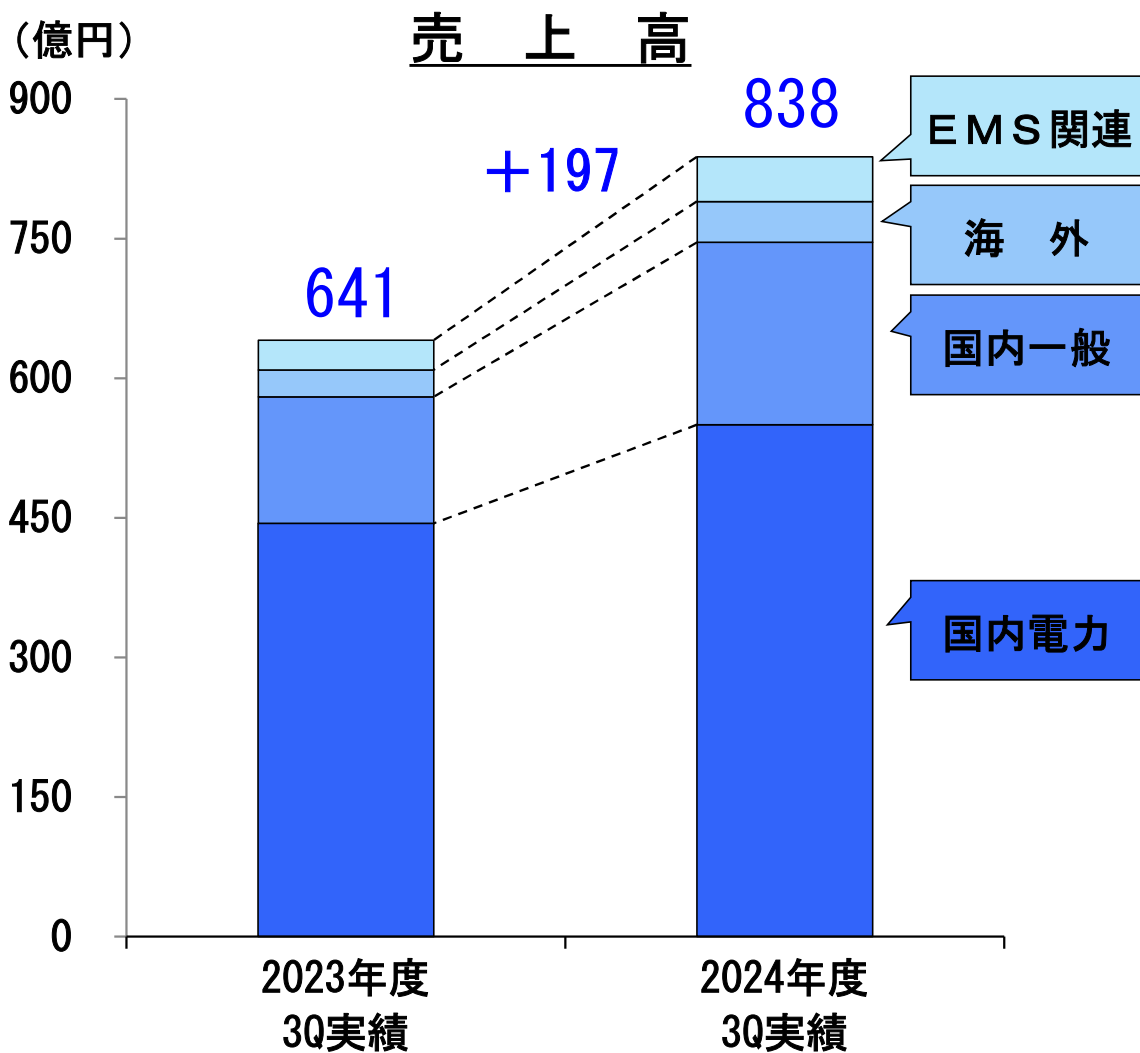
# 2024年度第3四半期 営業利益変動要因(前年同期比)



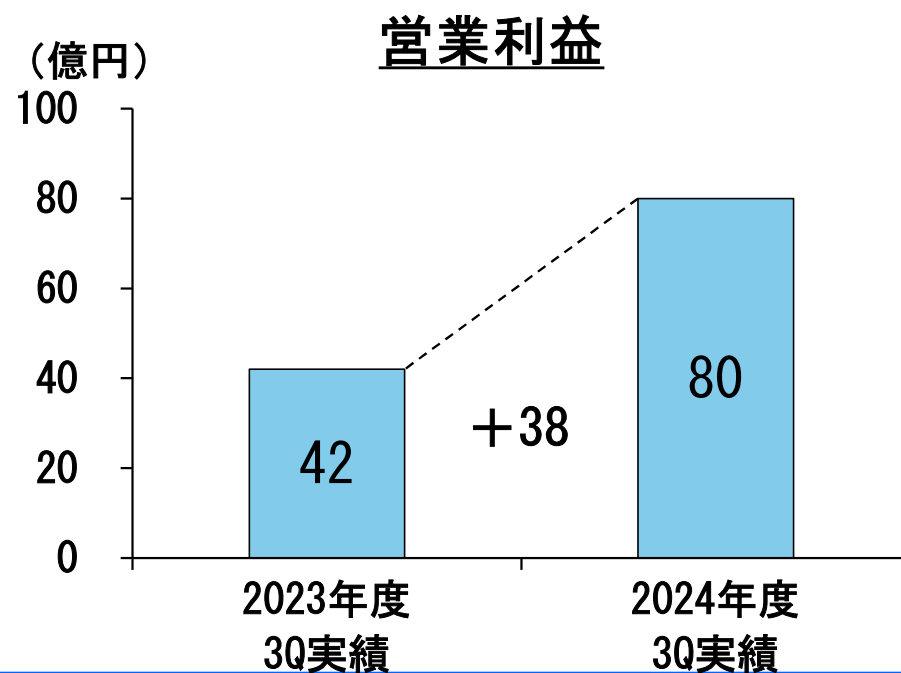
※1. 先行的な経費支出：開発費▲5、償却費▲4、広告宣伝他▲3

※2. コスト削減の成果：材料コストダウン +3、生産性向上+2、間接業務効率化 +4

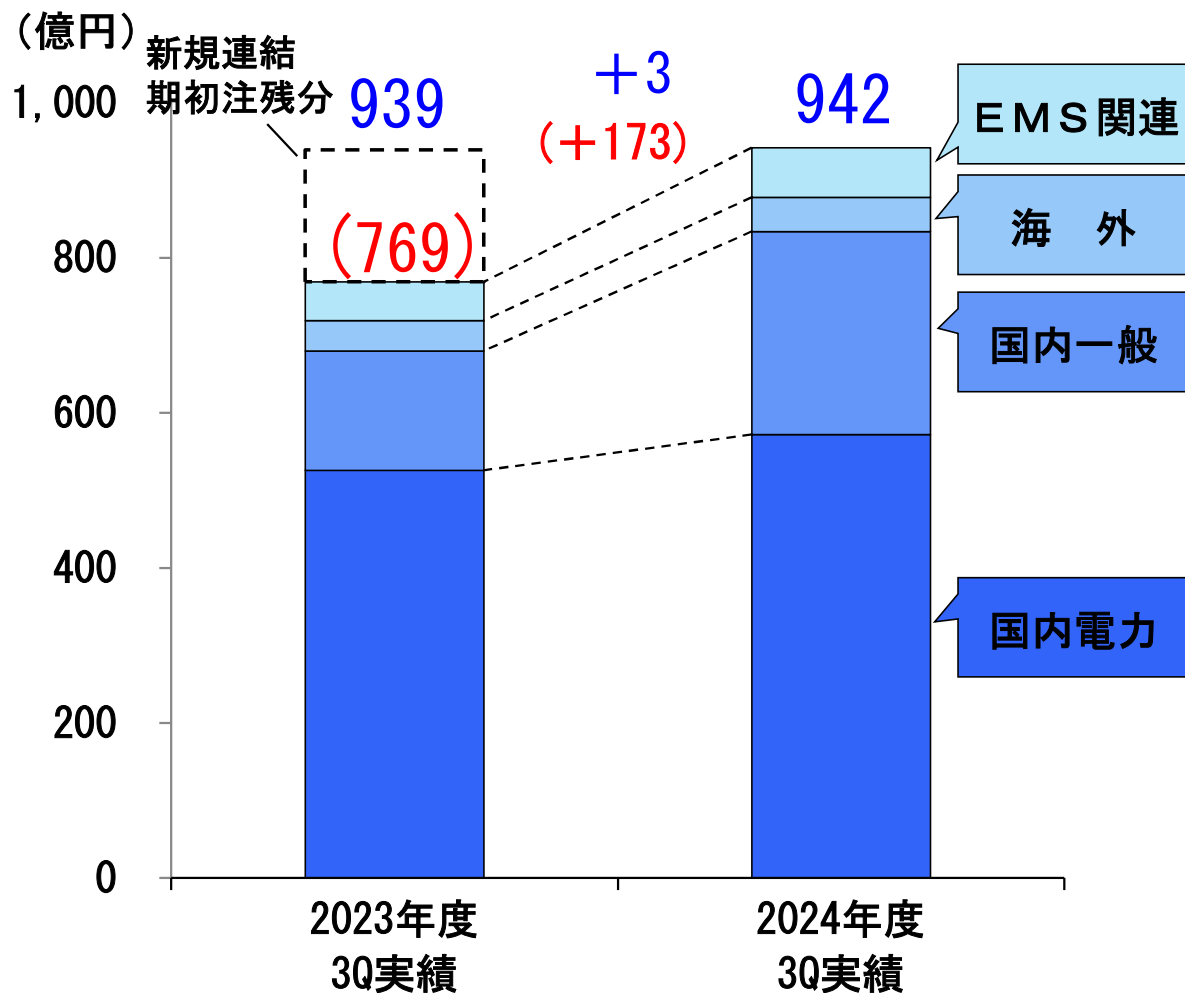
# 「エネルギーマネジメント」セグメント 売上高・営業利益



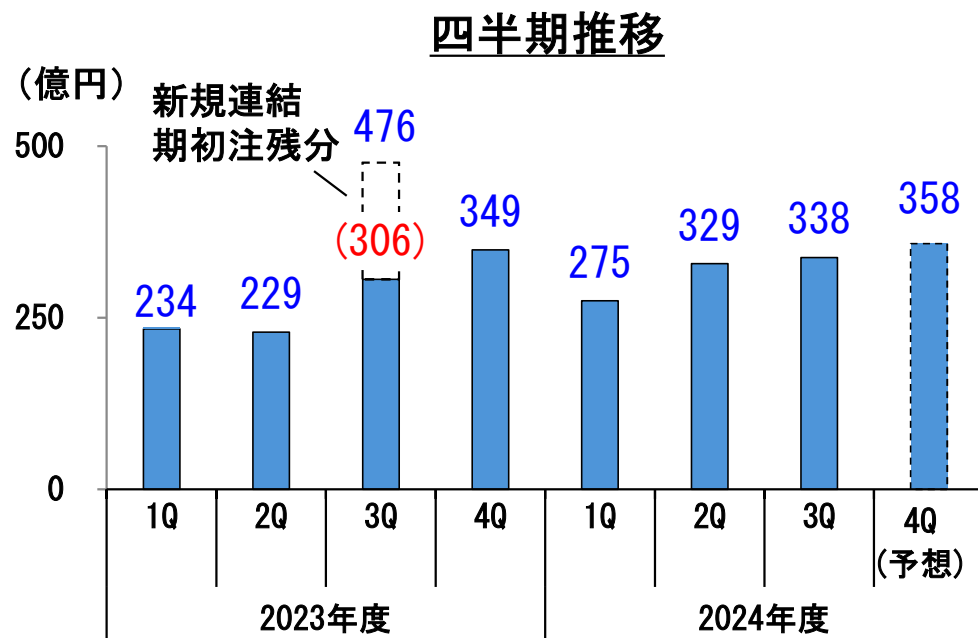
- ・ 配電機器や国内工場受電設備、蓄電池システムの増加に加え、新規連結影響（東北電機製造と四変テック）もあり増収・増益



# 「エネルギーマネジメント」セグメント 受注高

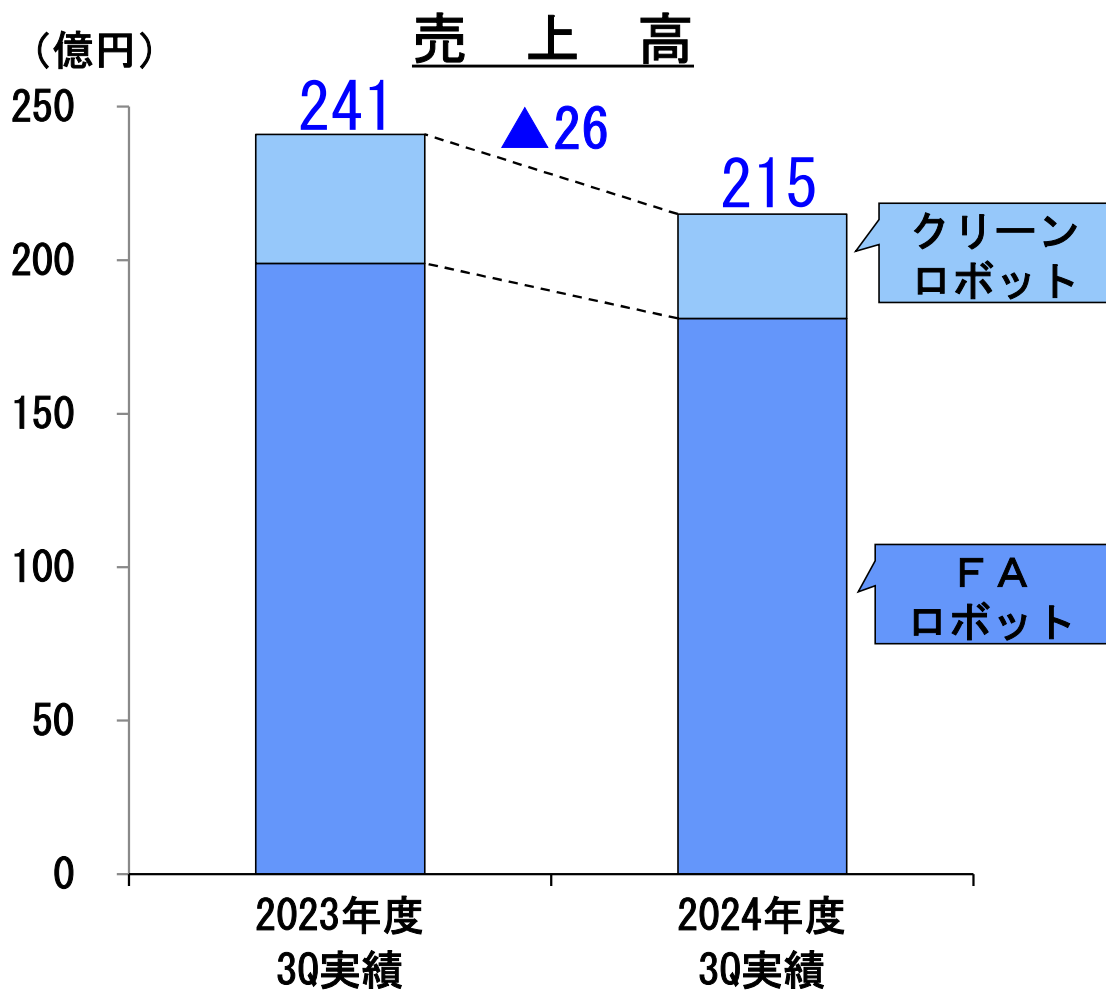


・ 前年度の新規連結に伴う  
 期初注残分の影響を除くと  
 受注高も大幅増加

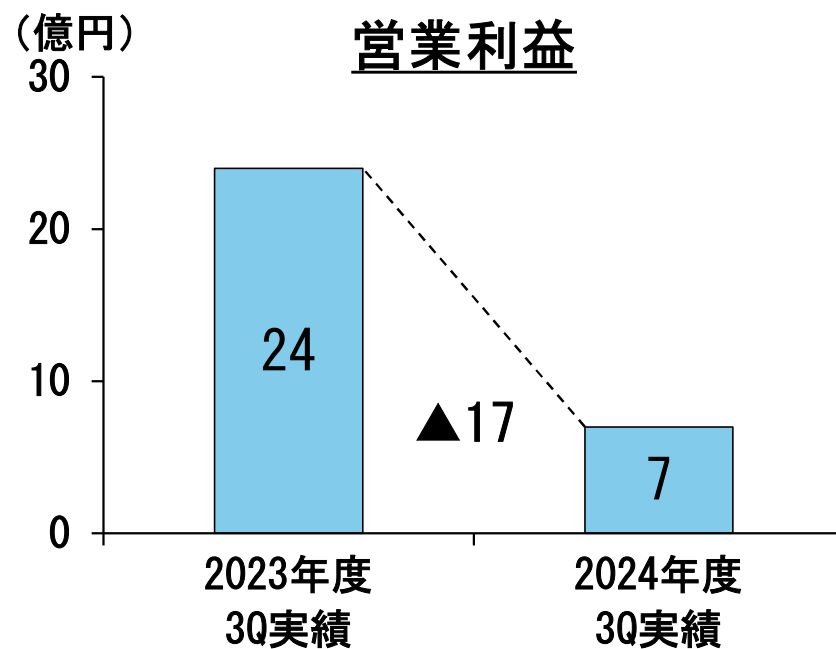


( )は新規連結期初注残分を除外した受注高の合計

# 「ファクトリーオートメーション」セグメント 売上高・営業利益

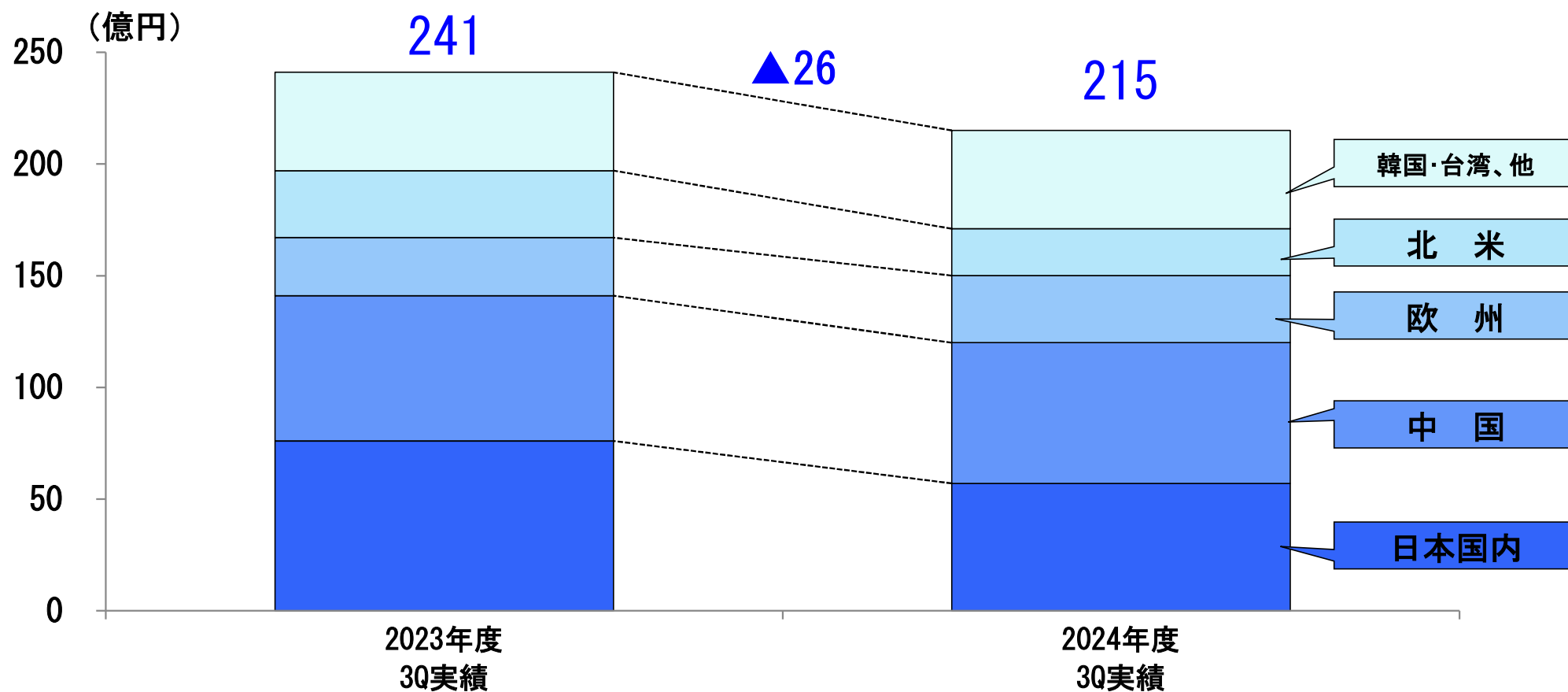


- ・国内外での自動車関連投資等の先送りにより減少
- ・事業拡大のための先行的な経費投入もあり減益



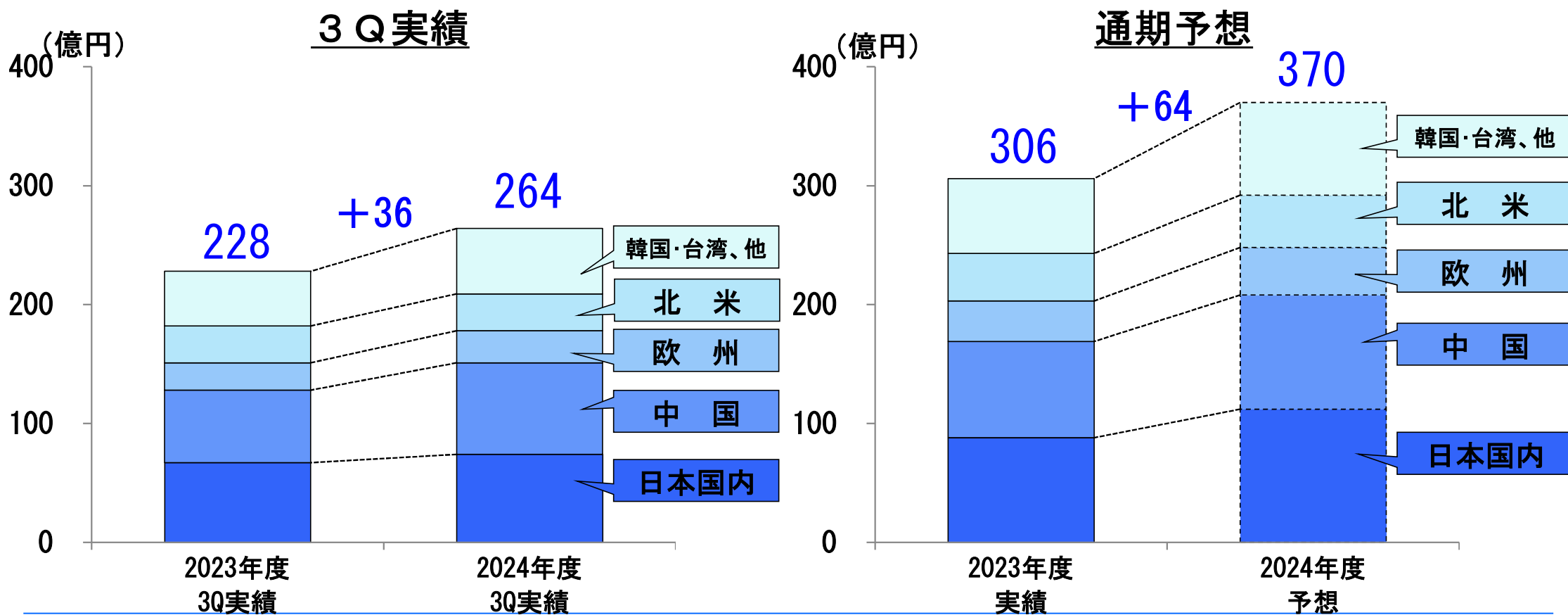
# 「ファクトリーオートメーション」地域別売上高

- ・ 欧州は経済停滞の影響を受けたがローヒ社の連結子会社化により増加



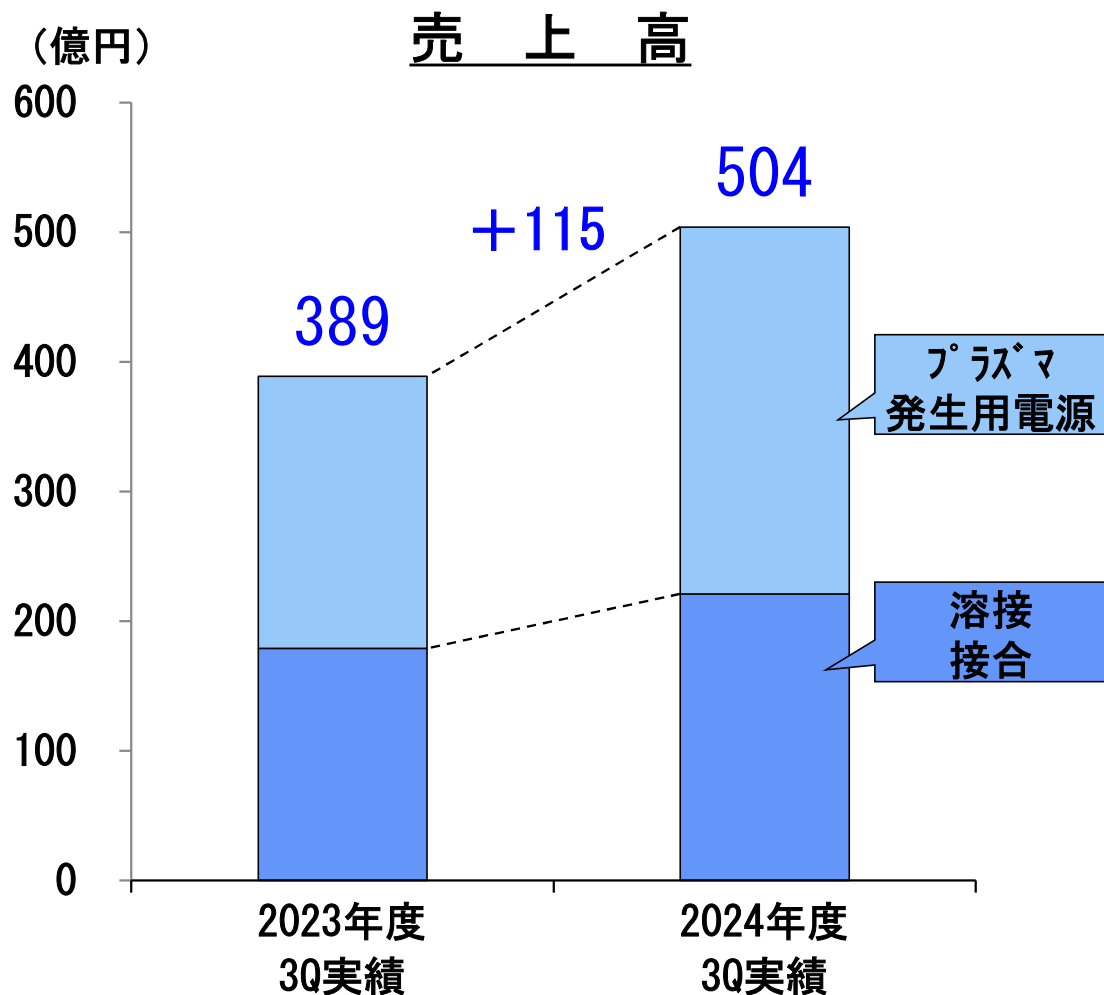
# 「ファクトリーオートメーション」地域別受注高

- ・ 3Qは国内及びアジア諸国を中心に生産自動化投資の持ち直しにより増加、4Qも堅調に推移する見込み

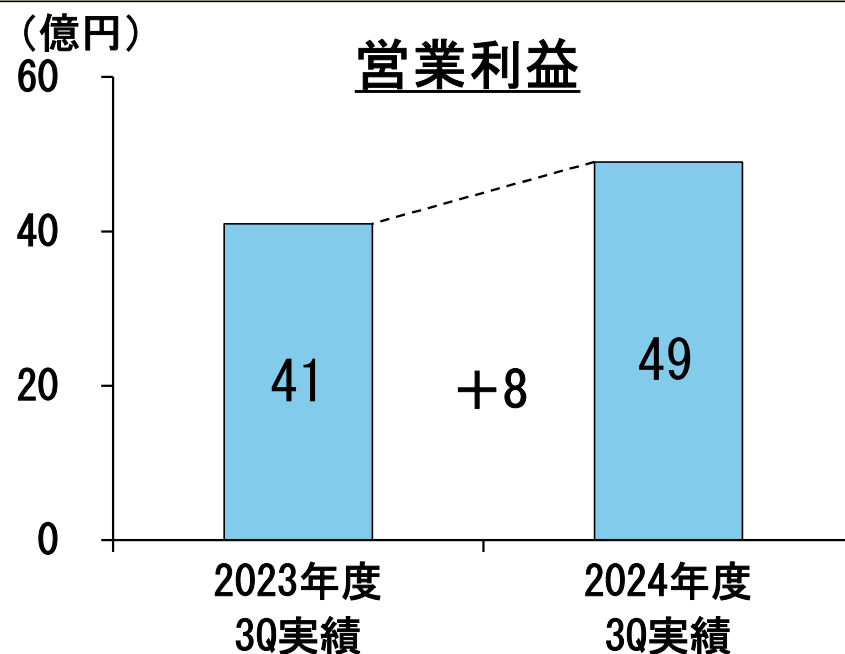




# 「マテリアルプロセッシング」セグメント 売上高・営業利益

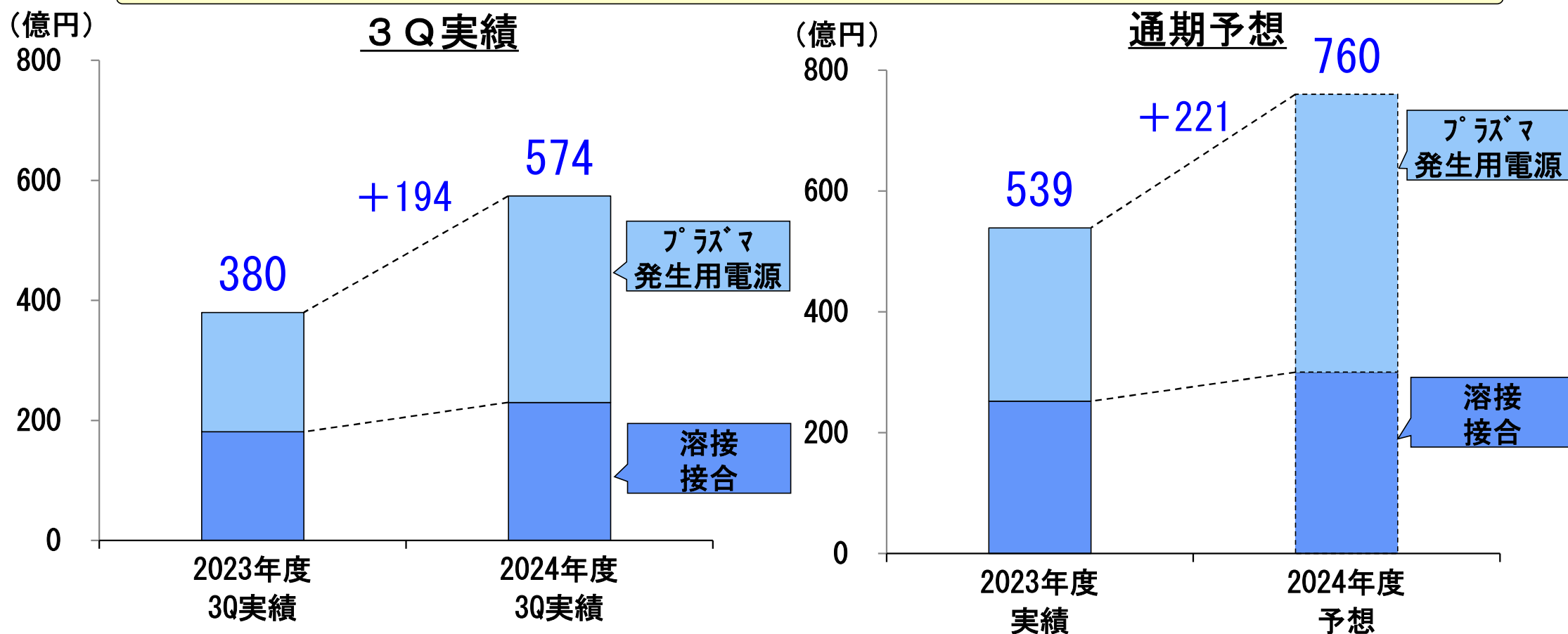


- ・プラズマ発生用電源は生成AI用途の先端半導体関連投資等が堅調に推移
- ・溶接・接合はローヒ社の連結子会社化により増加
- ・先行費用(のれんや減価償却費等)はあるが売上高増加により増益



# 「マテリアルプロセッシング」セグメント 受注高

- ・ プラズマ発生用電源は生成AI用途の先端半導体関連投資等が堅調に推移
- ・ 溶接・接合はローヒ社の連結子会社化により増加



# 通期業績予想

(単位：億円)

	2023年度		2024年度		前年度比	
	実績 ①		予想 ②		②-①	増減率 ②/①
売上高	1,885		2,050		+165	+8.7%
1 エネルギー・マネジメント	976		1,060		+84	+8.6%
2 ファクトリーオートメーション	348		310		-38	-11.0%
3 マテリアルフローセンシング	559		680		+121	+21.6%
営業利益	8.0% 151		7.8% 160		+9	+5.6%
経常利益	8.5% 160		8.2% 168		+8	+4.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8.7% 164		5.9% 120		-44	-27.2%